

投資のヒント

ブラジル中銀は年金改革を注視し政策の様子見継続へ

※以下、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社提供のレポートをご紹介します。

- ブラジル中銀は政策金利の据え置きを決定。上院手続きが完了し次第、ブラジル中銀は新体制に移行する見込み。
- ブラジル中銀は年金改革を注視する姿勢を示す。当面は改革審議を見据え、金融政策は様子見姿勢を継続へ。
- 2月1日に開会した議会では、下院・上院ともに政権寄りの議長を選出。両議長は年金改革の早期承認に前向き。
- 当面は下院での年金改革審議が市場の焦点に。条件付き協力政党との政策協議が年金改革承認のカギを握る。

中銀は年金改革を注視し、様子見姿勢を継続へ

ブラジル中央銀行は2月5-6日の金融政策委員会(COPOM)において、政策金利を7会合連続で6.50%に据え置く決定を下しました(図1)。今回がゴールドフィン總裁のもとでの最後のCOPOMとみられており、上院承認手続きが完了し次第、ブラジル中銀はロベルト・カンボス・ネト次期總裁のもとでの新体制に移行することになります。

COPOM声明文では、引き続き年金改革等の動向を注視する姿勢が示されています。当面のブラジル中銀の金融政策は、議会での改革審議の行方を見据えながら、様子見姿勢が継続されると考えられます。

議会はボルソナロ政権寄りの上下院議長を選出

一方、ブラジル議会は2月1日に開会し、注目された議長選挙では、下院がロドリゴ・マイア氏(DEM)、上院がダビ・アルコロンブレ氏(DEM)と、いずれもボルソナロ政権の協力政党である中道の民主党(DEM)から選出されました。マイア下院議長、アルコロンブレ上院議長ともに年金改革の早期の議会承認に前向きな姿勢を示しています。

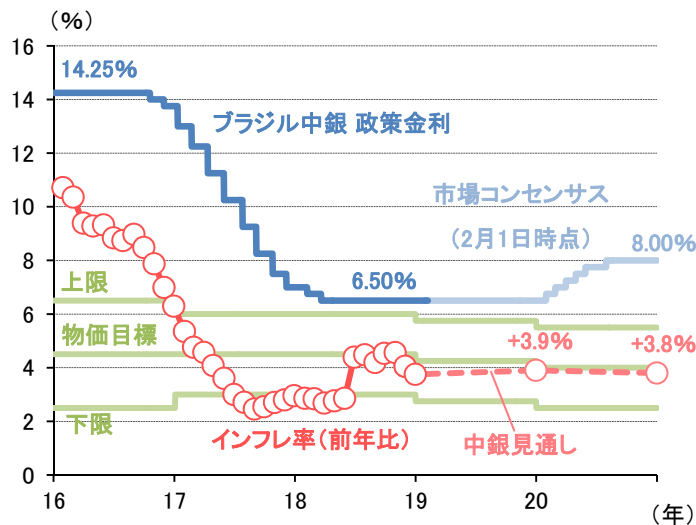
当面は下院での年金改革審議が市場の焦点に

ボルソナロ政権が今後議会に対して提案する年金改革法案の承認には、下院と上院それぞれで60%以上の議員の賛成という高いハードルを越える必要があります。

図2はブラジルの過去の政権と現ボルソナロ政権の下院議会での勢力図を示したものです。当初は議会との協力関係の希薄さが課題とみられていたボルソナロ政権ですが、過去の政権との比較では、第一次ルーラ政権を上回る議会からの支持を受けていることが分かります。

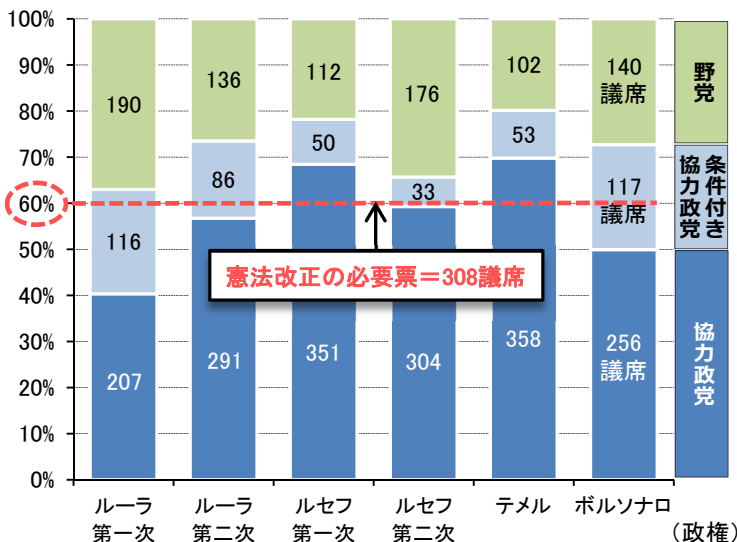
当面の市場の注目は下院議会での年金改革審議に集まります。現在、ボルソナロ政権は256議席を有する「協力政党」から支持を受けており、今後は「条件付き協力政党」との政策協議が改革承認のカギとなりそうです。

図1:ブラジル中銀の政策金利とインフレ率



(出所)ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)
 (期間)政策金利:2016年1月1日~2019年2月6日
 拡大消費者物価指数(IPCA):2016年1月~2018年12月
 (注)ブラジル中銀のインフレ見通し(市場シナリオ)は、政策金利と為替レートの前項前提に市場コンセンサスを使用したもの。

図2:ブラジルの各政権の下院議会での勢力図 (下院定数=513議席)



(出所)ブラジル議会補佐官組合(Diap)

【 ご留意事項 】

- 当資料はレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。